

今月のおすすめ

- ・SDGsシリーズ
 - ・老後の資金がありません
 - ・ハロウィーンの魔法
 - ・かぎ針で編む
- ハロウィン&クリスマスパターン
ベストセレクション

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

ご利用案内

- ☆県内在住で小学生以上の方は利用者カードを作ることができます。
- ☆1人 10冊 2週間
- ☆開室時間 火～土 午前9時～午後8時、
日 午前9時～午後5時
- ☆お休み 毎週月曜日、毎月第1水曜日、年末年始(12/29～1/3)
特別整理期間(2/1～2/14)
- ☆返却ブックポスト利用時間(ているる1Fロビー内)
月～土 午前9時～午後9時 日～午後5時

※ブックポストは、祝日の月曜日と年末年始はご利用出来ません。

10月2日 美術を楽しむ日。

毎年10月2日は「美術を楽しむ日」です。四美大校友会同窓会連合が制定した記念日で、美10(ジュ)2(ツ)と語呂の合う10月2日を「美術を楽しむ日」として2017年に記念日申請し、一般社団法人 記念日協会より登録認定されました。(四美大アラムナイHPより)

芸術の秋！今年は美術館や図書館でゆっくりと芸術作品を鑑賞したりするのはいかがですか？女性の作家さんや沖縄の作家さんに関する書籍も多数ご用意しております♪

オススメの本

久場とよ画集
琉球書院/K/723.1/7

マンガでわかる「西洋絵画」の見かた
池上英洋 監修他/誠文堂新光社/723/マ

沖縄そばの日

～禁じられた呼び名～

1972年の本土復帰後、沖縄そばは、そば粉を使用していないとの理由で、その呼び名が禁じられていました。沖縄生麺協同組合は昔から県民に親しまれてきた「そば」の呼び名を存続しようと、何度も関係機関に足を運び運動を重ね、公正取引委員会から正式に「沖縄そば」の呼称認定を受けたのが、昭和53年10月17日でした。(出典：沖縄生麺協同組合)

今年の10月17日は、家族で美味しい沖縄そばを食べましょう！お家で作ったり、話題のお店に行くのもいいですね♪

オススメの本

青い海 NO：40「沖縄の食べ物文化考」
青い海出版社

沖縄のそばと食堂
ジャニス/K/596/オ



ているる (男女共同参画センター) 図書情報室だより 10月号

発行：沖縄県男女共同参画センター ているる 図書情報室

発行日：2022年10月5日 / No.41

〒900-0036 沖縄県那覇市西3-11-1 - 2F

TEL 098-868-4077 Fax 098-866-9088

ているるHP <http://www.tiruru.or.jp/facility/library.html>



図書情報室が棲家の
マスコットキャラクター
ているるちゃん

- ・10月の新刊情報
- ・今月のオススメ本
- ・国際非暴力デー特集
- ・美術を楽しむ日と
沖縄そばの日

10月の年中行事・月間・週間・各種記念日

国際高齢者の日・法の日(10月1日) 国際非暴力デー・美術を楽しむ日(10月2日) ミステリー記念日(10月7日) スポーツの日・世界メンタルヘルス・デー(10月10日) 国際ガールズ・デー・カミングアウトデー(10月11日) 国際防災の日(10月13日) 農山漁村女性のための国際デー(10月15日) 世界食料デー(10月16日) 貧困撲滅のための国際デー(10月17日) 沖縄そばの日(10月17日) 夫婦の日(10月22日) 読書の日(10月27日) ハロウィン(10月31日)

誕生石：オパール トルマリン 誕生花：ガーベラ オレンジバラ サルビア

International Day of Non-Violence

国際非暴力デー特集

毎年10月2日は「国際非暴力デー」として記念されています。この日はインド独立運動の指導者であり、かつ非暴力の哲学と実践の先駆者であるマハトマ・ガンジーの誕生日に当たります。この非暴力デーは「教育や国民意識を高める運動を通して非暴力のメッセージを広める」ための機会となるもので、決議は「非暴力の原則の普遍的意義」および「平和、寛容、理解および非暴力の文化を実現する」意思を再確認する日です。(国連連合広報センターより)

今回の特集は、私たちの身近に潜む暴力について考える「国際非暴力デー」特集です。どんどん酷くなるいじめ問題、相次ぐ子供への虐待や配偶者へのDVなど、何か異変に気付いたのが自分だけだったら？その時どういう行動をとりますか？この問題について私たち個人個人に何ができるのか考え、もしもの時行動できるように学ぶことが大切です。ているる図書情報室では、この問題に関する書籍を集めました。この機会に「国際非暴力デー」について一緒に考えてみませんか？



マハトマ・ガンジー (1869年～1948年)

インドのグジャラート出身でユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドンで学んだのち弁護士となった宗教家、政治指導者である。南アフリカで弁護士をする傍らで公民権運動に参加し、帰国後はインドのイギリスからの独立運動を指揮した。民衆暴動やゲリラ戦の形をとるものではなく、「非暴力、不服従」を提唱したことで知られる。(Wikipediaより)